

国の地方創生関連交付金を活用した事業展開①（制度概要）

平成 27 年度交付金事業

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 （地方創生先行型）

【目的】

まち・ひと・しごと創生法に基づき、総合戦略の円滑な策定とこれに関する優良施策の実施を支援することを目的とする。

【予算総額】

72,082 千円（うち交付金分：71,960 千円）

【事業展開】

- 豊浦町総合戦略策定事業
- 移住定住促進事業
- 農用地有効利用と農地担い手の確保・育成と新たな農産物のブランド化推進事業
- 地域・民間を主体とした、新たな地域事業の実施を想定した自立的な産業連携組織の形成事業
- 洞爺湖有珠山ジオパーク資源を活用したDMO観光地域づくり連携事業（洞爺湖町を代表とする壮瞥町、豊浦町との連携事業）

連動

連動

平成 28 年度交付金事業

地方創生加速化交付金（H28 年度のみ）

【目的】

まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した総合戦略に位置付けられた先駆性のある取組の円滑な実施を支援することを目的とする。

【予算総額】

82,401 千円（うち交付金分：80,000 千円）

【事業展開】

- 西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業（室蘭市を代表とする登別市、伊達市、壮瞥町、洞爺湖町、豊浦町との連携事業）
- 西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業（室蘭市を代表とする登別市、伊達市、壮瞥町、洞爺湖町、豊浦町との連携事業）
- 豊浦町総活躍社会の実現に向けた地域産業連携の環境整備事業
- 洞爺湖有珠山ジオパーク資源を活用した観光地づくり事業（洞爺湖町を代表とする伊達市、壮瞥町、豊浦町との連携事業）

連動

地方創生推進交付金（H28 年度～30 年度）

【目的】

まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した総合戦略に位置付けられた自主的・主体的で先導的な事業の実施に要する費用に充てるために交付される交付金であり、それぞれの地域の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に資する事業の効率的かつ効果的な実施を図ることを目的とする。

【予算総額】（平成 30 年度は予定額）

平成 28 年度：

10,000 千円（うち交付金分：5,000 千円）

平成 29 年度：

42,190 千円（うち交付金分：21,095 千円）

平成 30 年度（予定額）：

36,094 千円（うち交付金分：18,047 千円）

【事業展開】

- 豊浦町型地域産業連携拠点化事業

国の地方創生関連交付金を活用した事業展開②（農業関連事業）

地方創生加速化交付金事業（平成 28 年度のみ）

豊浦町総活躍社会の実現に向けた地域産業連携の環境整備事業

<取組内容>

●新規就農支援に向けた取組

農業者だけではなく、漁業者や自治会、企業や移住者を含めた「地域産業連携協議会」による新規就農者支援体制の協議検討や、「廃校を活用した地域産業連携拠点整備」、「新規就農者等に対する各種助成」の施策を実施した。

●稼げる農業への改革の取組

北海道で唯一の“いちご”の地域団体商標「豊浦いちご」を始めとする「豊浦ブランド」を活用した農産物の高品質化を図るとともに、見切り品の活用や加工品の展開など、更なる高付加価値化を目指した6次産業化の仕組みについて協議検討を実施した。

●農業アドバイザーによる支援

豊浦町農業の抱える課題の解決に向けた取組みを進めるため、豊浦町と連携協定を締結している株式会社マイファームを農業アドバイザーとし、マイファームの豊富な実績やネットワークを活用して、上記の取組みについて支援を実施した。

また、マイファームが都市部で展開する農業大学の生徒を農業体験ツアーなどを通して豊浦町へ呼び込むことにより、新しい人の流れを創り出し、上記の取組みと合わせて農業者を始めとした移住・定住者の増加を図る。

重要業績指標（KPI）：新規就農相談中の案件 30 人／年 **結果：31 人／28 年度**

農業出荷額（いちご、ベリー類、加工品含む）62,000 千円／5年 **結果：65,148 千円／28 年度**

地方創生推進交付金事業（平成 28～30 年度のうち 28 年度の取組）

豊浦町型地域産業連携拠点化事業

<取組内容>

●地域産業連携拠点施設の基本設計

地域産業連携協議会での議論を踏まえながら、地域産業連携拠点となる地域の廃校（大岸鉦山分校）を、新規就農者の農業研修センター等として活用することとし、拠点整備に必要な廃校の改修等の基本設計を行った。

●地域産業連携拠点施設における再生可能エネルギー活用検討

地域産業連携拠点での再生可能エネルギーの活用方法について調査を行った。
この結果を踏まえ、今後、拠点への導入について検討を行っていく。

重要業績指標（KPI）：農業出荷額（いちご、ベリー類、加工品含む）62,000 千円／5年 **結果：65,148 千円／28 年度**

地方創生推進交付金事業 （平成 28～30 年度のうち 29 年度の取組）

豊浦町型地域産業連携拠点化事業

<取組予定内容>

●廃校を活用した地域産業連携拠点の実施設設計

地域の廃校（大岸鉦山分校）を地域産業連携拠点として活用するための実施設計を行う。

●地域産業連携事業化支援

「豊浦町地域産業連携協議会」において「地域産業連携拠点」の事業化に向けた検討などを行う。

●6次産業化モデル事業とプロモーション活動

加工品の試作品製造や訴求力の高いパッケージ等の検討を行う。また、拠点でのレストラン機能を想定し、東京フレンチレストランと連携したメニュー開発のほか、これらの取組を動画配信するなどプロモーション活動を行う。

●営農類型の普及指導、経営分析

「豊浦型の稼げる農業経営スタイル」について、新規及び既存農家へ普及指導を行い、安定した農業経営に寄与する。

●農業アドバイザーによる支援

株式会社マイファームが都市部で展開する農業大学の生徒を農業体験ツアーなどを通じて豊浦町へ呼び込む取組を実施する。

重要業績指標（KPI）：農業出荷額（いちご、ベリー類、加工品含む）62,000 千円／5年

国の地方創生関連交付金を活用した事業展開③（観光関連事業）

※29年度は国の交付金を活用しない

地方創生加速化交付金事業(平成28年度のみ)

※下記事業は洞爺湖町を代表とする西いぶりの自治体との連携事業
※下記内容は豊浦町の取組内容について記載

洞爺湖有珠山ジオパーク資源を活用した観光地づくり事業 ～奇跡の湖「洞爺湖」のある唯一無二の観光地の創造～

<取組内容>

●豊浦型DMOのあり方検討事業

町内産業団体及び町外の学識経験者で構成される豊浦町観光地域づくり機能検討協議会を設置し、豊浦型DMOのあり方について、検討を行った。

●人材育成事業

日本版DMOに欠かせないコーディネーターやマーケター、また、ガイドなど専門スキルを身に付けるためのセミナーや研修、先進地視察等を実施し、観光人材の育成を図った。

●DMO機能整備事業

豊浦型DMOの収益事業となる町民をガイドとした体験プログラムづくりを行い、夏季4プログラム、冬季3プログラムを作成（平成27年度と合わせて15プログラムを作成）、モニターによる実証を図った。日本版DMOに必須となる旅行消費額やリピーター率などの各種データの収集・整備を図った。

●情報発信事業

豊浦型DMOの実現に向けた取組の進捗状況について、新聞等を活用して町内外へ広く周知・発信した。また、僧・円空が来町350年を迎えたことから、「秘境 小幌フォーラム2016」を開催し、町内外からの誘客を図った。

●観光地整備事業

日本一の秘境駅である小幌駅のトイレを改修、バイオトイレとしたほか、小幌周辺エリアの案内看板や山道の一部のり面の修繕を行った。

●インバウンド受入体制整備事業

町内の飲食店などで海外観光客の受け入れを試験的に実施したほか、通訳案内士による商工事業者や町民向けの英会話セミナーを開催した。

重要業績指標（KPI）：平成26年度観光客入込数（37.2万人）から3千人の増 **結果：4.8万人増／28年度**

<今後の取組>

- 豊浦型DMOの組織化に向け、豊浦町観光地域づくり機能検討協議会において、安定的な運営や組織の形態などDMOのあり方について引き続き検討を継続していく。
- DMOの戦略や事業計画策定のためのマーケティング調査や経済波及効果の測定（調査手法の確立）を実施する。
- 国内・海外旅行者を対象とした体験プログラムの企画や実際に商品化していく取組を実施する。
- 町内関係団体等職員の事業運営におけるスキルアップ及び体験ガイド等サービススタッフの発掘・育成を実施する。

地方創生加速化交付金事業（平成28年度のみ）

西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業（室蘭市を代表とする登別市、伊達市、壮瞥町、洞爺湖町、豊浦町との連携事業）

<取組内容>

- 西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進協議会に参画し、構想を策定するとともに、構想の周知啓発等を図った。
- 各市町における地域資源の調査や、首都圏在住者等を対象にした移住意向調査などを実施し、各種調査検証をもとに、「生涯活躍のまち」構想に向けた取組の方向性を定めた。

重要業績指標（KPI）：西いぶり「生涯活躍のまち」構想の策定 **結果：28年度に策定済み**

<今後の取組>

- 「医療・介護集積の確保」「就労の場の提供」、「公共交通の利便性向上」などの方向性を定めた各種取組について、各市町と連携しながら構想の実現に向けて取り組んでいく。

西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業（室蘭市を代表とする登別市、伊達市、壮瞥町、洞爺湖町、豊浦町との連携事業）

<取組内容>

- 西いぶりクラウドファンディング推進運営協議会に参画し、クラウドファンディングに関する講習会を地域の企業等を対象に開催し、活用に向けた理解促進・意識啓発等を図った。
- 事業者のファンド組成に係る初期費用を1/2に軽減し、クラウドファンディング活用の促進を図った。

重要業績指標（KPI）：6市町全体のファンド組成件数6件 **結果：2件/28年度**

<今後の取組>

- 西いぶりクラウドファンディング推進運営協議会に継続して参画することから、1件でも多くのファンド組成が実現するよう各市町と連携していく。また、ファンド組成を希望する町内事業者に対しては、協議会を通じた支援を行う。